

太陽の家と共同出資会社



オムロン太陽



三菱商事太陽



富士通エフサス太陽



ソニー・太陽



ホンダ太陽



デンソー太陽



オムロン京都太陽

障がいのある人の雇用の実態

	総数 (注1)	18～64歳 (注2)	雇用者数 (注3)
<u>身体障がい</u>	436.0万人	101.3万人 (在宅)	35.6万人
<u>知的障がい</u>	109.4万人	58.0万人 (在宅)	13.4万人
<u>精神障がい</u>	419.3万人	206.0万人 (25～64歳)	8.8万人
合計	964.7万人	365.3万人	57.8万人

(注1) 厚生労働省「生活のしづらさなどに関する調査」(平成28年)の推計に基づく。

(注2) 身体障がいと知的障がいは「在宅」障がいの人数。「在宅」障がいとは、施設入所者以外。

精神障がいは25歳～64歳の人數。医療機関を利用した患者數。

(注3) 厚生労働省「令和2年 障害者雇用状況の集計結果」に基づく。

障がいのある人の雇用のメリット！

新しいアイデア

改善が生まれる

管理職、社員が変わる

仕事のシステムが変わる

創意工夫

新しいコミュニケーションが生まれる

* 人に優しい企業ができる

あたりまえの社会を
つくるための条件

1.日々の暮らし
の基盤づくり

2.住みよい環境
の基盤づくり

3.社会へ向けた
自立の基盤づくり

4.相互の理解
と交流

共生社会とは < 相互の理解 >

障がいのない人
なにが出来るのか
なにもできない
面倒だ
怖い
見下す

など

出来ないではなく
出来るためには
なにをすべきか

障がいのある人
当たり前だ
何も分かってくれない
上から目線
配慮がない
遠慮する、まあいいか

など

「厳しさをもって
普通に接する」

「感動される人から
感謝される人へ」

世に身心障がい者はあっても

仕事に障害はあり得ない

太陽の家に働く者は

被護者ではなく

労働者であり

後援者は投資者である